

下 水 道 課

管 理 係
工 務 係
排水設備係

管 理 係

1 多摩川上流流域下水道

平成10年度の事業概要及び負担金

種 別	工 事 概 要	事 業 費	福生市の負担金
雨 水 幹 線	立 坑 ・ 管 渠	9,538,869 ^{千円}	118,509 ^{千円}
処 理 場 施 設	水 ・ 汚 泥 処 理 施 設	2,525,024	69,199
用 地 費		167,442	0
事 務 諸 経 費		542,979	18,160
前年度過不足負担額			△ 167
合 計		12,774,314	205,701

2 青梅・羽村・福生地区都市下水路組合

(1) 都市下水路組合の概要

ア 組合設立 昭和36年5月23日

イ 構成団体 青梅市・福生市・羽村市

ウ 都市下水路の規模

・路線延長 7,223.36m

・集水面積 959.00ha

エ 水質検査所の規模

・敷 地 495.00m²

・建 物 193.83m²

(2) 平成10年度中における状況

ア 都市下水路の清掃及び巡回管理の実施

イ 排水区域内事業所の工場排水及び団地等の排水の検査並びに水質改善の指導

(3) 平成10年度 福生市の負担金

3,710,000円

3 多摩川上流流域下水道事業対策協議会

下水道事業に関する諸問題の解決及び効果的推進を図るため、調査研究を行った。

平成10年度中における状況

- (1) 長野県諏訪市の諏訪湖流域下水道事業クリーンレイク諏訪（豊田終末処理場）における水質環境基準の維持達成に伴う高度処理等について、視察研修を行った。
- (2) 関係機関における連絡調整及び情報交換を行った。

4 起債の状況

(1) 起債許可状況

事業名	許可額	資金区分	
		大蔵省	公営企業金融公庫
公共下水道事業	564,700 ^{千円}	379,700 ^{千円}	185,000 ^{千円}
流域下水道事業	170,100	130,600	39,500
合計	734,800	510,300	224,500

(2) 起債額の状況

区分		9年度末現在高	10年度借入額	10年度元金償還額	10年度末現在高
目的別	公共下水道事業	9,775,046 ^{千円}	564,700 ^{千円}	366,200 ^{千円}	9,973,546 ^{千円}
	流域下水道事業	895,627	170,100	40,519	1,025,208
合計		10,670,673	734,800	406,719	10,998,754
借入先別	大蔵省	5,311,220	510,300	183,829	5,637,691
	郵政省	768,696	0	6,822	761,874
	公営企業金融公庫	4,585,357	224,500	213,368	4,596,489
	(株)あさひ銀行	5,400	0	2,700	2,700
合計		10,670,673	734,800	406,719	10,998,754

5 下水道使用料

下水道使用料の収納状況

区 分	現 年 度 分		滞 納 繰 越 分		合 計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
調 定 額	165,731 ^件	860,714,744 ^円	6,124 ^件	10,523,716 ^円	171,855 ^件	871,238,460 ^円
収 入 済 額	161,342	851,450,734	3,466	6,830,171	164,808	858,280,905
未 収 入 額	4,389	9,264,010	2,258	3,130,823	6,647	12,394,833
不 納 欠 損 額	0	0	400	562,722	400	562,722
収 入 率	———	98.9%	———	64.9%	———	98.5%

6 下水道事業受益者負担金

受益者負担金収入実績

区 分	現 年 度 分		滞 納 繰 越 分		合 計	
	件 数	負 担 金 額	件 数	負 担 金 額	件 数	負 担 金 額
調 定 額	160 ^件	1,863,290 ^円	0 ^件	0 ^円	160 ^件	1,863,290 ^円
収 入 済 額	160	1,863,290	0	0	160	1,863,290
未 収 入 額	0	0	0	0	0	0
不 納 欠 損 額	0	0	0	0	0	0
収 入 率	———	100.0%	———	0.0%	———	100.0%

7 汚水排出量

排出量月別状況

月	件 数	排 出 量
4	28,208 ^件	701,005 ^{m³}
5	28,187	735,920
6	28,187	735,933
7	28,245	807,768
8	28,242	799,327
9	28,242	779,522
10	28,423	806,345
11	28,327	773,517
12	28,327	773,693
11年1	28,316	788,436
2	28,350	761,986
3	28,350	783,624
合 計	339,404	9,247,076

工 務 係

1 公共下水道（污水）面積整備率

行政区域面積	1,024.00ha
事業認可面積	663.30ha
供用開始区域面積	653.30ha
面整備率	98.49%

2 平成10年度公共下水道管布設状況

多摩川上流流域関連福生市公共下水道事業計画に基づき、快適で衛生的な都市環境づくりを目指すため、次の工事を行った。

(1) 汚 水

工 事 名	場 所	金 額	内 容
福生中部処理分区 H-10その1工事	福 生 地 内	2,982,000円	φ200mm L=69.0m新設 マンホール 2箇所 汚水ます 2箇所

(2) 雨 水

工 事 名	場 所	金 額	内 容
中央排水区 H-9その1工事	熊川地内	122,850,000円 (債務負担行為) 平成9年度から平成10年度	φ1,000mm L=295.1m φ 900mm L=7.7m マンホール 3箇所
多摩川排水区 H-9その1工事	加美平地内	173,250,000円 (債務負担行為) 平成9年度から平成10年度	φ1,500mm L=316.7m φ1,650mm L=7.3m マンホール 3箇所
多摩川排水区 H-10その1工事	〃	377,199,900円 (債務負担行為) 平成10年度から平成12年度	φ2,600mm L=856.0m マンホール 2箇所
中央排水区 H-10その1工事	熊川地内	127,890,000円 (債務負担行為) 平成10年度から平成11年度	φ1,000mm L=293.9m マンホール 3箇所
中央排水区 H-10その2工事	〃	2,919,000円	φ1,100mm L=12.5m マンホール 1箇所
中央排水区 H-10その3工事	〃	11,971,050円	φ 500mm L=140.3m マンホール 3箇所
中央排水区 H-10その4工事	〃	29,820,000円	φ 300mm L=1.7m マンホール 1箇所
本町排水区 H-10その1工事	福生地内	141,750,000円	φ 800mm L=206.0m マンホール 3箇所
本町排水区 H-10その2工事	〃	7,927,500円	φ 300mm L=41.6m マンホール 1箇所

3 公共下水道工事（污水管）年次別整備状況

事業認可区域面積663.3ha （供用開始面積653.3ha）

区分 年度	管渠延長 (m)	マンホール (箇所)	汚水ます (箇所)	工事費 (千円)
48~59年度	147,346.33	5,125	10,084	7,845,476
60年度	873.25	34	69	56,168
61年度	423.64	22	15	29,960
62年度	452.80	15	16	31,800
63年度	132.60	2	6	10,930
元年度	84.00	5	2	3,553
2年度	189.50	9	6	11,196
3年度	403.80	14	16	38,882
4年度	△72.29	△1	△2	35,342
5年度	424.13	16	13	67,311
6年度	259.85	8	0	60,834
7年度	90.00	3	5	8,167
8年度	81.20	6	3	16,516
9年度	122.30	12	3	37,033
10年度	69.05	2	2	2,982
合計	150,880.16	5,272	10,238	8,256,150

4 維持工事及び委託業務

工事及び委託件名	場 所	金 額	内 容
公共下水道維持（路面補修等） 工事（H-10その1）	市 内	1,053,150円	マンホール周辺補修工 4箇所
公共下水道維持（路面補修等） 工事（H-10その2）	”	1,017,450	マンホール周辺補修工 3箇所
公共下水道維持（路面補修等） 工事（H-10その3）	”	1,207,500	マンホール周辺補修工 4箇所
公共下水道維持（路面補修等） 工事（H-10その5）	”	1,974,000	マンホール周辺補修工 6箇所
公共下水道維持（路面補修等） 工事（H-10その6）	”	1,023,750	マンホール周辺補修工 3箇所
その他公共下水道維持 （路面補修等）工事	”	715,050	2件 マンホール周辺補修工 3箇所
公共下水道マンホール蓋高調整 工事（H-10その7）	南田園地内	1,048,950	φ600mm 蓋高調整 12箇所
公共下水道マンホール蓋高調整 工事（H-10その8）	本町地内	6,132,000	φ600mm 蓋高調整 19箇所
公共下水道マンホール蓋高調整 工事（H-10その14）	南田園地内	1,071,000	φ600mm 蓋高調整 11箇所
その他公共下水道マンホール蓋 高調整工事	市 内	5,624,850	12件 φ600mm 蓋高調整 65箇所
公共下水道管渠補修工事 （H-10その1）	福生地内	14,700,000	内面補修工 φ250mm 96箇所
福生樋管侵入防止柵設置工事	北田園地内	2,268,000	W=3.30m L=2.85m
その他公共下水道維持関係工事	市 内	6,445,050	12件
公共下水道台帳作成委託	”	1,260,000	補正図化（汚水）0.735km （雨水）1,130km
下の川等草刈清掃委託	田園地内	2,173,500	草刈 10,767㎡ 清掃（塵芥収集） 3,900㎡ 竹伐採 50本
公共下水道管渠調査委託 （H-10その1）	熊川地内	7,980,000	T Vカメラ調整 4,513m
公共下水道管渠清掃委託 （H-10その2）	市 内	4,177,440	高圧洗浄車清掃工 φ200mm～φ250mm L=7,865m
その他下水道管渠清掃委託	”	967,050	7件 高圧洗浄車清掃工 φ200mm～φ300mm
その他公共下水道委託関係	”	916,650	3件

排 水 設 備 係

1 排水設備完了状況

完 了			工 事 の 種 類			
種 別	件 数	世帯数	新 設	改 造	増 設	雑排のみ
一 般 世 帯	188 件	440 世帯	171 件	6 件	8 件	3 件
事 業 所	14	0	10	1	3	0
公 共 施 設	5	0	3	0	2	0
合 計	207	440	184	7	13	3

2 排水設備撤去状況

種 別	件 数	世 帯 数
一 般 世 帯	90 件	118 世帯
事 業 所	6	0
公 共 施 設	1	0
合 計	97	118

3 未水洗化建物状況

区 分	前年度未水洗化 建 物 数	取り壊し建物数	水洗化完了済 建 物 数	未水洗化建物数
処理区域内棟数	407 棟	30 棟	7 棟	370 棟

4 排水設備修繕実施状況

区 分	修 繕 件 数	修繕待機委託料
排水設備修繕待機	205 件	308,700 円

5 公共下水道汚水ます設置工事実施状況

工 事 名	施 工 箇 所	金 額
公共下水道汚水ます設置工事	24 箇所	9,212,700 円

6 水質検査

(1) 汚水(多摩川上流処理場との申し合わせ事項により、市内8箇所にて四半期ごとに実施した。)

採水年月日 平成10年5月27日(水)

(汚水 第1-四半期)

検査項目	採水場所	武蔵野幹線 (基地)	西住宅地区 (基地)	基 地 給水塔前	福生病院前	市役所横	青 梅 橋	内 出 交 差 点	熊川住宅
水素イオン濃度 (pH)		7.5	7.5	7.2	7.3	7.1	7.1	7.3	7.4
生物化学的酸素要求量(BOD)		100	120	160	200	310	210	140	82
浮遊物質 (SS)		110	82	150	160	230	180	190	130
ノルマルヘキサン抽出物質		13	26	19	25	38	28	24	8
総クロム		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
銅		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1
亜鉛		0.1	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
フェノール類									
フッ素									
ヨウ素消費量									
カドミウム									
シアン		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
ヒ素									
総水銀		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン									
テトラクロロエチレン									
1,1,1-トリクロロエタン									
四塩化炭素									
ジクロロメタン									

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成10年9月2日(水)

(汚水 第2-四半期)

検査項目	採水場所	武蔵野幹線 (基地)	西住宅地区 (基地)	基 地 給水塔前	福生病院前	市役所横	青 梅 橋	内 出 交 差 点	熊川住宅
水素イオン濃度 (pH)		6.7	6.4	6.9	7.0	6.8	7.1	6.8	7.3
生物化学的酸素要求量(BOD)		120	670	180	150	200	140	52	180
浮遊物質 (SS)		110	140	130	130	130	120	62	280
ノルマルヘキサン抽出物質		15	68	10	7	11	8	6	20
総クロム		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
銅		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1
亜鉛		0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.4
フェノール類		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
フッ素		1.0	1.4	0.7	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
ヨウ素消費量		17	25	23	19	20	16	6	22
カドミウム		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
シアン		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛		0.08	0.02	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
ヒ素		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
総水銀		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
テトラクロロエチレン		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
1,1,1-トリクロロエタン		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
四塩化炭素		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
ジクロロメタン		N.D	N.D	0.004	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成10年11月27日(金)

(汚水 第3—四半期)

検査項目	採水場所 武蔵野幹線 (基地)	西住宅地区 (基地)	基 地 給水塔前	福生病院前	市役所横	青 梅 橋	内 出 交 差 点	熊川住宅
水素イオン濃度 (pH)	7.2	7.2	7.6	7.6	7.1	7.1	7.5	7.2
生物化学的酸素要求量(BOD)	180	140	180	340	210	210	160	100
浮遊物質 (SS)	210	120	140	260	270	160	220	100
ノルマルヘキサン抽出物質	24	22	26	20	33	42	10	4
総クロム	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
銅	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
亜鉛	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	N.D	0.1	N.D
フェノール類								
フッ素								
ヨウ素消費量								
カドミウム								
シアン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛	N.D	N.D	N.D	0.01	N.D	N.D	N.D	N.D
ヒ素								
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.0006	N.D
トリクロロエチレン								
テトラクロロエチレン								
1.1.1.-トリクロロエタン								
四塩化炭素								
ジクロロメタン								

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成11年2月24日(水)

(汚水 第4—四半期)

検査項目	採水場所 武蔵野幹線 (基地)	西住宅地区 (基地)	基 地 給水塔前	福生病院前	市役所横	青 梅 橋	内 出 交 差 点	熊川住宅
水素イオン濃度 (pH)	7.1	7.4	7.8	8.2	7.7	7.7	7.9	7.7
生物化学的酸素要求量(BOD)	150	140	240	210	250	180	140	330
浮遊物質 (SS)	140	86	220	170	260	170	180	260
ノルマルヘキサン抽出物質	20	20	36	28	29	22	15	100
総クロム	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
銅	0.1	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
亜鉛	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2
フェノール類								
フッ素								
ヨウ素消費量								
カドミウム								
シアン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
ヒ素								
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
テトラクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
1.1.1.-トリクロロエタン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
四塩化炭素	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
ジクロロメタン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

(2) 特定施設 (汚水…市内の特定事業場 8 箇所を四半期ごとに実施した。)

採水年月日 平成10年 5月27日(水)

特定施設 (汚水 第1—四半期)

採水場所 検査項目	No.2	No.3	No.4	No.6	No.7	No.8	No.10	No.11						
水素イオン濃度(pH)	6.9	7.2	9.3	7.0	施	10.1	3.7	施						
生物学的酸素要求量(BOD)	120.0	8.9	250.0	34.0		430.0	3.6							
浮遊物質 (SS)	50	6	45	82		300	36							
ノルマルヘキサン抽出物質	4	1	29	N.D		56	N.D							
総クロム	N.D	/	/	/	未	/	/	設						
銅	0.006													
亜鉛	N.D													
フェノール類	N.D													
フッ素化合物	/								/	/	未	/	/	未
カドミウム														
シアン化合物	N.D								/	/	/	使	/	使
鉛	N.D													
六価クロム	N.D													
ヒ素	N.D													
総水銀	N.D													

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成10年 9月2日(水)

特定施設 (汚水 第2—四半期)

採水場所 検査項目	No.2	No.3	No.4	No.6	No.7	No.8	No.10	No.11						
水素イオン濃度(pH)	7.2	7.3	9.1	6.9	7.8	10.2	7.1	施						
生物学的酸素要求量(BOD)	170.0	120.0	190.0	19.0	3.5	450.0	3.0							
浮遊物質 (SS)	12	32	37	28	21	520	47							
ノルマルヘキサン抽出物質	5	1	30	1	N.D	75	N.D							
総クロム	N.D	/	/	/	N.D	/	/	設						
銅	0.008													
亜鉛	N.D													
フェノール類	N.D													
フッ素化合物	/								/	/	未	/	/	未
カドミウム														
シアン化合物	N.D								/	/	/	使	/	使
鉛	N.D													
六価クロム	N.D													
ヒ素	N.D													
総水銀	N.D													

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成10年11月27日(金)

特定施設 (汚水 第3 - 四半期)

採水場所 検査項目	No.2	No.3	No.4	No.6	No.7	No.8	No.10	No.11
水素イオン濃度(pH)	7.4	7.2	7.3	7.6	施設 未 使 用	10.3	7.6	6.2
生物学的酸素要求量(BOD)	100.0	38.0	38.0	210.0		320.0	9.6	640.0
浮遊物質 (SS)	18	46	40	9		120	70	230
ノルマルヘキサン抽出物質	8	4	38	4		86	4	23
総クロム	N.D							
銅	0.016							
亜鉛	N.D							
フェノール類	0.07							
フッ素化合物				N.D				
カドミウム				N.D				
シアン化合物	N.D			N.D				
鉛				N.D				
六価クロム				N.D				
ヒ素		全窒素 30.0		N.D			全窒素 14.0	
総水銀		全リン 26.0		N.D		全リン 11.0		

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成11年2月24日(水)

特定施設 (汚水 第4 - 四半期)

採水場所 検査項目	No.2	No.3	No.4	No.6	No.7	No.8	No.10	No.11
水素イオン濃度(pH)	7.5	7.2	8.5	7.2	7.5	7.4	6.6	6.6
生物学的酸素要求量(BOD)	110.0	250.0	230.0	52.0	3.3	240.0	60.0	98.0
浮遊物質 (SS)	12	190	45	58	4	88	52	52
ノルマルヘキサン抽出物質	N.D	N.D	15	1	N.D	73	1	140
総クロム	N.D				N.D			
銅	0.008				N.D			
亜鉛	0.05				N.D			
フェノール類	N.D				N.D			
フッ素化合物				0.1				
カドミウム				N.D	N.D			
シアン化合物	N.D			N.D	N.D			
鉛				0.016	0.036			
六価クロム				N.D	N.D			
ヒ素				N.D	N.D			
総水銀				N.D	N.D			

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

(3)雨水 (市内5路線の雨水幹線を四半期ごとに実施した。)

採水年月日 平成10年5月27日(水)

(雨水 第1-四半期)

採水場所 検査項目	武蔵野幹線	南部幹線	中央幹線	中央幹線支線	本町幹線
水素イオン濃度(pH)	7.5	7.5	7.9	8.5	濁 水
生物学的酸素要求量(BOD)	1.1	1.8	0.6	3.4	
浮遊物質(SS)	N.D	8	1	41	
ノルマルヘキサン抽出物質	N.D	N.D	N.D	N.D	
カドミウム	N.D	N.D	N.D	N.D	
シアン化合物	N.D	N.D	N.D	N.D	
鉛	N.D	N.D	N.D	0.006	
ヒ素	N.D	N.D	N.D	N.D	
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D	
フェノール類	N.D	N.D	N.D	N.D	
亜鉛	N.D	0.06	N.D	0.07	
総クロム	N.D	N.D	N.D	N.D	
有機リン農薬	N.D	N.D	N.D	N.D	
PCB	N.D	N.D	N.D	N.D	
トリクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	
テトラクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	
1,1,1-トリクロロエタン	N.D	N.D	N.D	N.D	
四塩化炭素	N.D	N.D	N.D	N.D	

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成10年9月2日(水)

(雨水第2-四半期)

採水場所 検査項目	武蔵野幹線	南部幹線	中央幹線	中央幹線支線	本町幹線
水素イオン濃度(pH)	6.8	7.7	6.8	8.1	8.0
生物学的酸素要求量(BOD)	N.D	1.1	N.D	1.2	0.9
浮遊物質(SS)	N.D	2	2	18	14
ノルマルヘキサン抽出物質	N.D	1	N.D	1	N.D
カドミウム	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
シアン化合物	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛	N.D	0.038	N.D	0.034	N.D
ヒ素	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
フェノール類	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
亜鉛	N.D	N.D	N.D	0.06	N.D
総クロム	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
有機リン農薬	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
PCB	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
テトラクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
1,1,1-トリクロロエタン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
四塩化炭素	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下

採水年月日 平成10年11月27日(金)

(雨水 第3-四半期)

採水場所 検査項目	武蔵野幹線	南部幹線	中央幹線	中央幹線支線	本町幹線
水素イオン濃度(pH)	8.4	8.0	8.1	8.7	8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	1.7	0.9	28,000.0	3.9	3.3
浮遊物質(SS)	11	12	7,200	26	820
ノルマルヘキサン抽出物質	2	4	260	4	8
カドミウム	N.D	N.D	0.018	N.D	N.D
シアン化合物	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002
鉛	0.006	N.D	4.100	0.008	0.140
ヒ素	N.D	N.D	0.054	N.D	0.011
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
フェノール類	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
亜鉛	0.24	N.D	14.00	0.11	2.20
総クロム	N.D	N.D	N.D	N.D	0.048
有機リン農薬	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
P C B	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
テトラクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
1.1.1-トリクロロエタン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
四塩化炭素	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下(注:中央幹線については流れてはいなかったため溜まり水の測定値である。)

採水年月日 平成11年2月24日(水)

(雨水 第4-四半期)

採水場所 検査項目	武蔵野幹線	南部幹線	中央幹線	中央幹線支線	本町幹線
水素イオン濃度(pH)	7.7	7.7	7.6	7.7	7.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	3.2	4.8	180	32	55
浮遊物質(SS)	100	220	12,000	900	130
ノルマルヘキサン抽出物質	1	1	15	4	8
カドミウム	N.D	N.D	0.004	N.D	N.D
シアン化合物	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
鉛	N.D	N.D	1.300	0.024	0.041
ヒ素	N.D	N.D	0.016	N.D	N.D
総水銀	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
フェノール類	N.D	N.D	0.09	N.D	0.15
亜鉛	N.D	N.D	2.20	0.35	0.63
総クロム	N.D	N.D	0.036	N.D	0.008
有機リン農薬	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
P C B	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
トリクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
テトラクロロエチレン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
1.1.1-トリクロロエタン	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
四塩化炭素	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D

単位ppm、ただしpHを除く。N.D=定量下限値以下